

(別紙様式) 学力向上の実践校リスト

勝央町立勝央中学校

キーワード

その他

標 題

学びの集団づくりと学習活動の工夫

①学校の概要 (平成25年6月1日現在)

・生徒数	298名	・学級数	11学級	・教職員数	28名
------	------	------	------	-------	-----

②取組を始めた経緯

教員による集中的な支援が必要な生徒が多い。また、自分のことで精一杯で友だち同士の支えが少ない。友だち同士で支え合う力を強化することで教員による集中的な支援が必要な生徒を少なくしていくことが学力向上につながると考えた。

③取組の実施体制

SEL (社会性と情動の学習) 担当, ピアサポート担当が指導案と指導資料を作成し, 道徳, 学活, 総合的な学習の時間に担任が指導している。また, 夏季休業中に協同学習の研修を行い, 2学期から全教科での導入を目指している。

④学力向上に向けた具体的な取組

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	入学式 3年修学旅行		1年宿泊研修	美作地区総体 三者懇談 県総体	夏期休業	体育祭	生徒会選挙	県総体	三者懇談 冬期休業		3年特別入試	県立一般入試 卒業式
SEL	担当	指導計画作成 指導内容検討	指導資料準備		1学期取り組み状況の把握 と検討				2学期取り組み状況の把握 と検討			3学期取り組み状況の把握 次年度へむけて
	1年		14日	4日 18日	2日		10日 24日	1日 15日 29日	日			
	2年		14日	4日 18日	2日		10日 24日	1日 15日 29日	日			
	3年		14日	4日 18日	2日		10日 24日	1日 15日 29日	12日			
協同学習	～準備研修期間～ ルール作成 (教員・生徒) 必要物の準備 教科の準備						体育祭後 全教科スタート	2学期取り組み状況の把握 と検討			3学期取り組み状況の把握 次年度へむけて	
ピアサポート	次年度取り組みにむけて計画案 体育祭等で取り組み可能なことがあれば計画											
品格教育	次年度取り組みにむけて計画案 地域・小学校との連携について											
校内研修 (関連したもの)			人間関係 相關図 アセス		指導困難事例 の検討				アセス (1, 2年)	人間関係 相關図 (団会)		

## ⑤取組の成果と課題

○すべての教科ではないが協同学習を取り入れた授業では、グループ内で自然に教え合ったり、内容を理解していない生徒をサポートしたりする様子が見られた。  
○授業が楽しいと感じており、落ち着いた環境づくりにも役立っている。  
○この取組を全職員で理解し実施していくことが必要である。  
○夏季休業中に大学の先生を講師に招き、協同学習について研修を行い、2学期から全教科での導入を目指している。

## ⑥取組の継続・発展の要因

人間関係の相関を調査するためのアセスを実施することで、友だち同士で支え合う力の弱さが明らかになった。また授業においても教師主導の授業を改善していく必要性を感じたため。

## ⑦管理職・中核教員等のアクション

先進校の視察、校内研修の実施により全職員の共通理解を図っている。

## ⑧資料・写真等



### <協同学習のルール>

- 1 グループでの話し合いは
    - ・きちんと机をつける
    - ・真ん中に筆箱など置かない
    - ・全員が平等（発言する）
  - 2 わからなかったら「ここどうするの?」ときこう
  - 3 きかれたら相手が納得するまでていねいに説明しよう
  - 4 人が発言しているときは、しっかりと目と心できこう
- 最後まで深くきこう やわらかな言葉で答えよう